

エネルギー50 ～廃校リノベーション～



「那珂川モデル」は、廃校となった馬頭東中学校の校舎・校庭を活用しています。左上の写真は、「しもつけの心」2019年春号(第53号)の記事「廃校の今」です。この記事を読むと、地域の森林資源を活用し、地域に元気を！というエネルギー50の取組が、馬頭東中学校の学校活動の意思を引き継いでいることに気づかされます。馬頭東中学校は、かつて学校林の利益でコピー機を購入したり、丸太切りやハイキングなどの行事を開催し、森林と深く関わってきたそうです。それらの活動は内閣総理大臣賞を受賞し、その証が今も石碑として校庭の南側に設置してあります。

跡地を引き継ぐ身として、豊かな森林資源を次世代につなげられるよう、引き続き意欲を持った取組を続けていきたいと考えています。

